



第3回大学入学者選抜における総合的な英語力評価を推進するためのワーキンググループ説明資料

実施主体名: IDP Education
テスト名: IELTS(アイエルツ)

IELTSの概要

IELTS (International English Language Testing System)は、米国、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、および英国を含む英語圏の国々に留学、就労または移住を希望する人々の英語力を測定する、ハイスタークスの英語4技能試験である。2017年には全世界で350万以上の人々が受験しており、IELTSを認定している機関は世界中に11,000以上あり、日本の大学入試でもIELTSを活用する大学は年々増えている。

IELTSの受験方式 IELTSは試験会場で受験する「ペーパー版」と「コンピューター版」の2つの受験方式に加え、2022年7月より自宅で受験可能な「オンライン版」IELTS Onlineの提供が開始された。いずれの方式でも、試験内容、評価基準、難易度は同じである。

● IDP Educationの日本での試験実施状況

実施エリア: 札幌、東京、大阪の3か所に公式のテストセンターを構え、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、九州、沖縄で試験を実施

2023年6月現在、定期試験開催があるエリアは以下の通りである。

札幌、仙台、東京、横浜、浜松、名古屋、京都、大阪、岡山、鳥取*、福岡、那覇

*2023年7月より会場を新設

実施頻度:

IELTSペーパー版 年間36回前後(毎月3—4回程度)

IELTSコンピューター版 東京(2会場)、大阪(2会場)、京都(1会場)にて、毎週複数回

IELTSオンライン版 週1~2回

→試験日程・会場情報: <https://ieltsjp.com/japan/test-dates>

● 高校生が利用しやすくするための課題解決状況

1. 高校教員のIELTSに関する情報格差是正のための取り組み

- 教員向け無料オンライン研修の定期開催（年4回）
- 英語指導者向け受験料助成制度の助成額の増額（5500円→8500円）

2. IELTSの学習支援のための無償サービス・ツールの拡充

3. 離島・へき地への受験機会の拡大

- 沖縄での試験回数を年6回に増やす
- 鳥取県に新たな会場を設置（2023年7月から試験開始）
- IELTSの試験実施が無いエリアでの会場設置の模索

4. 高校会場の拡充

- 高校からの団体受験の相談に積極的に対応
 - ◇ 高校内での試験実施
 - ◇ コンピューター版会場での団体受験

【事例】 鳥取県でIELTS会場新設

鳥取県では過去にIELTSの試験実施の実績がなく、近隣県（大阪・岡山）への長距離移動と宿泊の伴う受験が余儀なくされていた。グローバル教育に熱心な鳥取市の青翔開智中学校・高等学校の会場提供により、2023年7月より、鳥取県でのIELTSの定期開催が始まる。

※鳥取県には低所得世帯の高校生等を対象とした「海外進学的能力測定に必要となる民間英語試験受験料助成金制度」がある <https://www.pref.tottori.lg.jp/309994.htm>

● IELTSの第三者評価による質保証

IELTSは英国政府の資格・試験監査機関であるOfqualにより第三者評価が行われている。

Ofqualの関連サイト：

<https://www.gov.uk/government/organisations/ofqual/about>

● 検定料の減免について

既に制度を設けている自治体や他の試験団体の運用を参考に検討したい。

● オンライン受験における不正防止対策

自宅受験が可能な IELTS Online の不正行為防止対策は、IELTS が設定している非常に厳しいセキュリティー基準に沿って、受験の各段階において対策が講じられている。

➤ 受験前

- 試験問題は受験回ごとに異なり、試験直前に配信される
- パスポートの事前登録

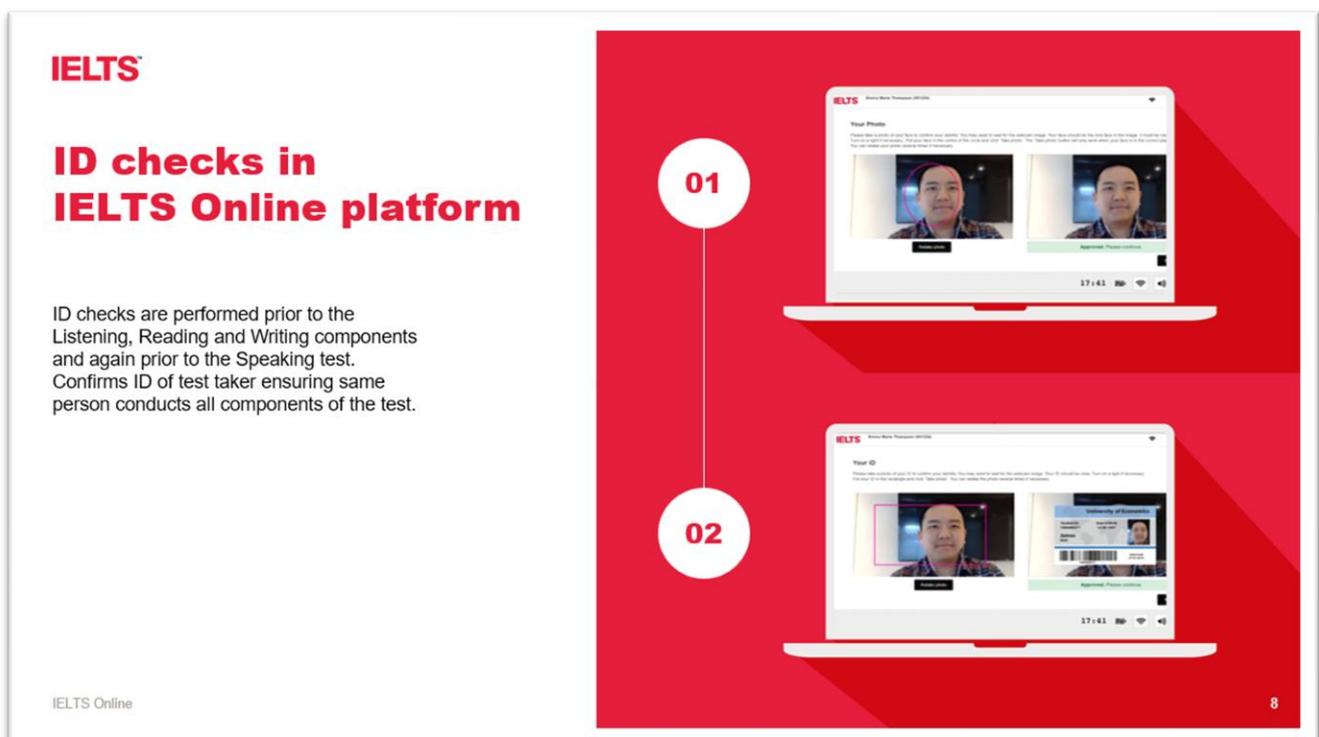
➤ 受験時

- セキュリティー管理され、他のアプリへのアクセスが制限されたブラウザ
- 試験直前に発行されるパスワードでのログイン
- 試験当日のパスポートチェック
- 人間によるカメラを介した部屋やパソコン周りの環境チェック
- AIによる顔認証
- 試験中終始人間およびAIによる試験監督(リモートプロクタリング)

→IELTS オンライン版のセキュリティー対策に関する動画

<https://www.youtube.com/watch?v=dX9VMY0BEkw>

オンライン上の本人確認のイメージ



The diagram illustrates the ID check process on the IELTS Online platform. It is divided into two main sections: '01' and '02', each shown on a laptop screen. Section 01, 'Your Photo', shows a user's face being captured and compared with a reference photo. Section 02, 'Your ID', shows a user's face being compared with their passport photo. The text on the left explains that ID checks are performed before the Listening, Reading, and Writing components, and again before the Speaking test, to confirm the test taker's identity.

IELTS

ID checks in IELTS Online platform

ID checks are performed prior to the Listening, Reading and Writing components and again prior to the Speaking test. Confirms ID of test taker ensuring same person conducts all components of the test.

IELTS Online

01

02

8